

“心がけ”からはじめるエコドライブ

エコドライブとは

エコドライブとは、自動車から排出される二酸化炭素を削減し、地球温暖化の緩和につながる「運転技術」や「心がけ」です。燃費向上による燃料費の削減、安全運転による事故の減少や信頼拡大など、多くのメリットがあります。

エコドライブのポイント

- 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転をします。
- 車内を暖房するときは、エアコンスイッチ(A/C)をOFFにします(車のエアコンは車内を冷却・除湿する機能です)。
「エコドライブ10のすすめ(※)」から抜粋
※エコドライブ普及推進協会のホームページからダウンロードできます。講習会の情報も掲載されています

会社でエコドライブを実施するための方法(例)

- 社内で「エコドライブ10のすすめ」を共有する。
- 燃費記録票に走行距離や給油量を記録し、分析する。
- PDCAサイクルで改善を行う。

関 環境政策課

☎ 0942-30-9146 📠 0942-30-9715

✉ kansei@city.kurume.lg.jp



エコドライブ宣言事業者を募集



エコドライブマグネット

市は、エコドライブ宣言事業者を募集しています。宣言事業者には、「エコドライブマグネット」と「エコドライブ宣言書」を渡しています。エコドライブマグネットを車の後部に張って運転してもらうことで、マグネットを見た後続車の運転者に、エコドライブへの理解を促すとともに、自らもエコドライブを実践するきっかけとなります。

令和4年9月末現在、73事業者の登録があります。登録は、「エコドライブ宣言」登録書を提出するだけです。申請書は市ホームページからダウンロードできます。



募集

くるめっ子への応援を募集

学校を指定して 物品を寄附できる制度を始めました

市には、市立小学校44校・中学校17校・久留米特別支援学校・南筑高校・久留米商業高校の計64校があり、26,652人(R4.5.1現在)のくるめっ子が、勉強やスポーツ、文化芸術・音楽活動などに汗を流す日々を送っています。



寄附贈呈式の様子

市教育委員会は、子どもたちがキラキラ輝く時期を応援するため、学校活動に必要な物品や機材などの寄附を募集する制度を創設しました。母校や地元の学校を指定できるほか、指定せずに幅広く寄附することも可能です。
※学校からは、楽器や体育で使用するボールなどの希望が寄せられています

令和4年度寄附(物品)の紹介

美味しい給食に
ニコニコ

(株)トリアンフーズ 様
鳥飼小学校の給食食材として、
鶏肉15kg

子どもの探求心が
フツフツ

北原ウエルテック(株) 様
ものづくりの応募作品の賞品として、
工具セット等

子どもの手が
ピカピカ

久留米中央ロータリークラブ・まるは油脂
化学(株)・第一生命保険(株) 様
感染症対策として、ハンドソープ1,200本

子どもの知識が
グングン

筑後信用金庫・日本気象協会・読売新聞
西部本社・HUAWEI JAPAN 様
読む力や知識を伸ばす図書

皆さんの寄附をお待ちしています

関 教育部総務 ☎ 0942-30-9213 📠 0942-30-9719

✉ kyousou@city.kurume.lg.jp